



アメリカ大使館 主催 / 文部科学省後援申請中  
 ニューヨーク大学プロフェッショナル学部 ALI 東京校 提供

# 日本人英語教員のための 夏季集中セミナー

申込み締切り

**7/19**  
 SUN

～4日間の集中レッスン & 2週間のオンラインセッション～

奨学金授与 SCHOLARSHIP FOR ENGLISH TEACHERS

日本の英語教育に精通したニューヨーク大学プロフェッショナル学部  
 ALI 東京校の講師陣から、最新の英語教授法を学びませんか。

2015年夏、アメリカ大使館はニューヨーク大学プロフェッショナル学部 ALI 東京校と提携し、日本人英語教員の方を対象に、スカラーシッププログラムを実施いたします。この集中セミナー&オンラインセッションでは日本の教科書や指導要領に精通した講師陣が、CLT(コミュニケーション・ランゲージ・ティーチング)の理論に基づいて、参加者がその理論を実際の教育現場に組み入れられるように指導します。教材の共同開発や活発なクラスディスカッションへの参加、また、本セミナーで作成した教材を使用したミニモデルレッスンの発表など、実践的なプログラムを通じて、英語教授法のスキルを磨いてみませんか。

\*\*\*\*\* 応募資格 (以下、すべてを満たす方) \*\*\*\*\*

- ★日本全国の中学・高校の現職英語教員、および指導主事の方
- ★英語での授業に参加できる一定レベルの英語力をお持ちの方
- ★英語教授法のスキルを高めたいと考えている方
- ★他の参加者とのディスカッションや共同作業に積極的に参加できる方

※2014年7月と2015年1月のセミナー参加者は対象外であり、今回初参加の方が対象となります。

#### 開催日時

セミナー 2015年8月6日(木)～8月9日(日) (4日間)  
 9:00～12:00 / 13:00～15:00

オンライン  
 セッション 2015年8月10日～8月23日 (2週間)  
 週5時間、計10時間

\*使用言語: 英語 \*詳細スケジュールは裏面をご参照ください。

#### セミナー会場

ニューヨーク大学プロフェッショナル学部 ALI 東京校  
 東京都港区港南 2-15-1 品川インターシティA 棟 22 階  
 \*オンラインセッションは参加者のご自宅のPCからとなります。

#### 受講料

アメリカ大使館が奨学金として全額負担  
 \*セミナー期間中、宿泊が必要な参加者(30名限定)の宿泊費もアメリカ大使館が負担します。  
 宿泊先:品川プリンスホテル シングルルーム(禁煙)朝食付

#### 募集人数

60名 厳正な書類選考の上、参加者を決定いたします。選考された方には、7月末にご本人に通知いたします。  
 \*プログラム修了者には、ニューヨーク大学プロフェッショナル学部 ALI 東京校より Certificate が授与されます。

お問い合わせ 本セミナーに関するお問い合わせは、下記までご連絡ください

ニューヨーク大学プロフェッショナル学部 ALI 東京校 ( \*ニューヨーク大学プロフェッショナル学部ALI東京校は、株式会社 ニチイ学館が )  
運営する教育機関であり、文部科学省認定の大学とは異なります。

☎ 0120-265-212 [24時間  
 受付] ✉ embassy-nyu-ali-tokyo-scholarship-group@nyu.edu



#### 応募方法

アメリカ大使館の特設サイトからお申し込みください▼

<https://business.form-mailer.jp/fms/83b559c042830>

アメリカ大使館 広報文化交流部・教育人物交流室 担当: 落合

# 4日間の集中レッスン & 2週間のオンラインセッション



ニューヨーク大学プロフェッショナル学部は、全米最大かつ名門大学のひとつであるニューヨーク大学を母体とし、実社会で活躍するプロフェッショナルな人々に、実践的なプログラムを提供してきた歴史を持ちます。その一機関であるALI東京校は、世界トップレベルの第二言語教育プログラムを提供する場として、2013年秋、品川に開校いたしました。

急速に進むグローバル化のなか、日本の英語教育を取り巻く環境は、いま大きく変わろうとしています。こうした時代の要請を受け、2015年夏、アメリカ大使館主催の英語教授法セミナーに、ALI東京校はプログラムを提供いたします。大使館主催のセミナーとして、4日間という intensive なレッスンを提供する画期的なプログラムです。またとないこの機会に、ぜひご応募ください！

本セミナーのプログラム・コーディネーターとして、多くの方々にお会いできるのを、楽しみにしております。



ニューヨーク大学プロフェッショナル学部  
アメリカン・ランゲージ・インスティテュート (ALI) 東京校アカデミックディレクター

CHRIS CARL HALE クリス カール ヘイル

## Day 1 8月6日(木)

### 午前の講座

方法論：コミュニケーション・ランゲージ・ティーチングの原理／授業プラン

午前中の主な目的は、文部科学省の新学習指導要領により支持されているコミュニケーション・ランゲージ・ティーチング法の背景や教育原理を学びます。CLTの概略理論を学び、コミュニケーション・アプローチを各自の授業プランに組み入れる方法について理解を深めていきます。

### 午後の講座

ワークショップ コミュニカティブ・シラバス

午前の授業に引き続き、CLT法を基にしたシラバスを構成・作成する方法を共同で編み出していきます。英語の授業中に生じる問題について議論する他、意見交換をする機会が持てます。

## Day 3 8月8日(土)

### 午前の講座

レッスン実習：コミュニケーション・リーディング／ライティングの演習考案

午前の授業は CLT の原理にのっとった効果的なリーディングやライティング演習に時間を割きます。教材作成において、教育学上、何が適切で、何が適切でないのかを詳しく学んでいきます。文部科学省認定のリーディングやライティングの教科書を用いて、CLT法の授業にうまく取り入れられるよう、特に配慮をしていきます。

### 午後の講座

ワークショップ ミニモデルレッスン

午後は参加者それぞれが独自で作ったレッスンをを行い、講師やクラスメートからフィードバックやアドバイスをもらいます。CLTの授業の質を上げ、英語で授業をする自信を養っていきます。

## Day 2 8月7日(金)

### 午前の講座

レッスン実習：コミュニケーション・スピーキング／リスニングの演習作成

午前の授業は CLT の原理にのっとった効果的なスピーキングやリスニング演習に時間を割きます。教材作成において、教育学上、何が適切で、何が適切でないのかを詳しく学んでいきます。文部科学省認定のスピーキングやリスニングの教科書を用いて、CLT法の授業にうまく取り入れられるよう、特に配慮をしていきます。

### 午後の講座

ワークショップ ミニモデルレッスン

午後は参加者それぞれが独自で作ったレッスンをを行い、講師やクラスメートからフィードバックやアドバイスをもらいます。CLTの授業の質を上げ、英語で授業をする自信を養っていきます。

## Day 4 8月9日(日)

### 午前の講座

ワークショップ：テクノロジーを利用した教授法

午前中はテクノロジーを利用することの利点や可能性について紹介していきます。例えば、インターネットの普及とともに登場した“反転授業”を取り上げ、学校の授業においていかに個々の生徒に合わせた指導を行い、生徒同士の協働を活発にするかについて、また、オンライン学習教材の作成などについて学んでいきます。参加者たちは最初に作ったオンラインの授業内容を具体化し、文部科学省認定教科書を授業にうまく取り入れるための具体策を考えていくようになっていきます。

### 午後の講座

ワークショップ オンラインセッションに参加する準備

午後は翌日からのオンラインセッションに備え、いかにe-ポートフォリオを構成・維持するかについて重点的に学びます。このポートフォリオは、残りの受講期間中さらにはその先も共有や意見交換の場になります。

## 2週間のオンラインセッション

### 8月10日(月)～8月16日(日)

この週はオンライン上の交流やコミュニティの構築に焦点を当てていきます。参加者は、クラスメートの意見に対するコメントは勿論、自分の意見をオンライン上に載せます。講師から割り当てられた追加課題はこの週で仕上げることになっています。

### 8月17日(月)～8月23日(日)

オンラインセッションの2週目は、引き続きクラスメートや講師からの反省点や意見に焦点を当てます。最終プロジェクトでは、オンライン教材を作成します。この教材は、参加者の授業内容を補足し、それぞれの生徒がアクセスできるものになっています。